



近畿自然歩道 14 熊野灘眺望のみち

くまの高原



1 はしくい岩 橋杭岩
柔らかい泥岩が侵食され、硬い石英斑岩が杭状に残された奇岩群。干潮時には中ほどの弁天島まで渡ることもできる。紀南地域を代表する名勝で国の天然記念物。



2 うじじんじゅ 氏神社
通称、三宝大荒神社。姫川の村を開拓した者が守護神として簾戸(かまど)三柱大神を祀ったのが起源とされ、およそ700年前のことであったと推定される。



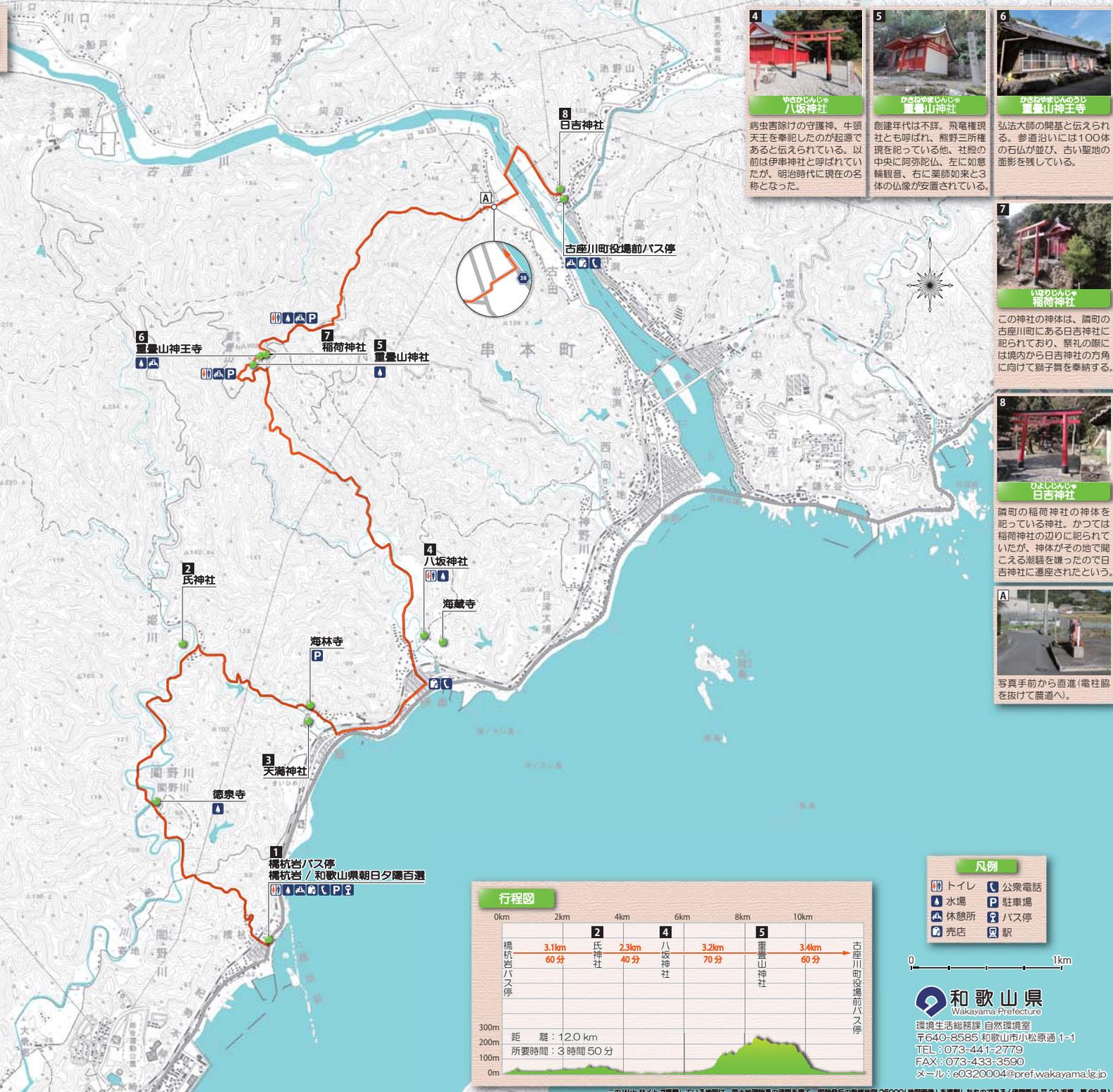
3 てんぎじんじゅ 天満神社
学問の神として等ばれる菅原道真を祭神として祀っている。また、他に雷の神や子供の神を祀る神社としても信仰を集めている。

交通情報

▼起点：橋杭岩バス停 (串本町橋杭)
・運行頻度：1日10本以下
・熊野交通㈱
TEL：0735-22-5101

▼終点：古座川町役場前バス停 (古座川町高池)
・運行頻度：1日4本程度
・古座川町役場ふるさとバス
TEL：0735-72-0180

- 注意事項**
- ▼自然は私たちの貴重な財産です。木・草花・動物・岩石等の採取はせず、後世に残せるよう自然を大切にしましょう。
 - ▼近畿自然歩道は地域の方の御協力により指定させて頂いているルートです。私有地へ立ち入る際は当該地で定められているルールに注意しましょう。
 - ▼ゴミ・空き缶・ビン・ペットボトル類は必ず自分で持ち帰りましょう。
 - ▼道中の住人をはじめ他人の迷惑になるような行動は慎みましょう。
 - ▼山岳地のコースなどでは、特に台風・大雨等の後は、落石・倒木・土砂崩れ等の恐れがあるため、十分注意してご利用下さい。
 - ▼車道との兼用道もありますので、自動車等に注意してください。
 - ▼交通の不便なところや足下の悪いところもあります。あらかじめ調べておきましょう。



4 やさじんじゅ 八坂神社
病虫害除けの守護神、牛頭天王を奉祀したのが起源であると伝えられている。以前は伊串神社と呼ばれていたが、明治時代に現在の名称となった。

5 かさねやまじんじゅ 重雲山神社
創建年代は不詳。飛竜権現社とも呼ばれ、熊野三所権現を祀っている他、社殿の中央に阿弥陀仏、左に如意輪観音、右に薬師如来と3体の仏像が安置されている。

6 かさねやまじんじゅのうじ 重雲山神王寺
弘法大師の開基と伝えられる。参道沿いには100体の石仏が並び、古い聖地の面影を残している。

7 いなりじんじゅ 稲荷神社
この神社の神体は、隣町の古座川町にある日吉神社に祀られており、祭礼の際には境内から日吉神社の方角に向けて獅子舞を奉納する。

8 ひよしじんじゅ 日吉神社
隣町の稲荷神社の神体を祀っている神社。かつては稲荷神社の辺りに祀られていたが、神体がその地で聞こえる潮騒を嫌ったので日吉神社に遷座されたといわれる。



凡例

- トイレ
- 水場
- 休憩所
- 売店
- 公共電話
- 駐車場
- バス停
- 駅

和歌山県
Wakayama Prefecture
環境生活総務課 自然環境室
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL：073-441-2779
FAX：073-433-3590
メール：e0320004@pref.wakayama.lg.jp